

2002年度国際学部
卒業論文

「宇都宮における新交通システムの今後」
～課題と提案～

宇都宮大学国際学部

国際社会学科

小島周一郎

要約

現在、主に交通渋滞対策、環境問題、そして高齢化への対応として新交通システムの導入が欧米諸都市で進んでおり、日本においても”Automated Guide-way Transit”(AGT)等は主として大都市において導入されつつある。またその他の都市においても新交通システムの導入機運が高まりつつある。そのような状況下において宇都宮市でも新交通システムの1システムである”Light Rail Transit”(LRT)を導入しようという計画が持ち上がっている。現在(2003年1月)、実際に検討委員会を発足させ導入に向けて各種調査を行っている最中である。

本論文では宇都宮における新交通システムの今後として各種課題と提案を論じていきたい。

第一章では、新交通システム、そしてそのシステムの一つであり宇都宮において導入を検討しているLRTとはどのようなものなのか、導入することによりどのようなメリットが生じるのか1つ1つ述べたい。また、LRT導入には多大な建設コストが生じるがその場合各都市で導入が進んでいる欧米各国と日本では補助制度にどのような違いがあるのかをまとめた。

第二章では、宇都宮で導入するにあたって参考になるであろう実際にLRTを導入している先進地の事例を紹介する。ただし、現在日本国内でLRTを導入している都市は皆無である。そこでLRT用の車両、”Light Rail Vehicle”(LRV)が運行されている都市の中で広島市(GREEN MOVER)、岡山市(MOMO)の二都市の現況を参考資料と共に、実際に実地調査を行った結果をもとに紹介したいと思う。国外事例はフランス・ストラスブール市で導入されているLRT(ユーロトラム)について述べたい。

第三章では、宇都宮市のLRT導入における現況について、まず導入検討過程について、また今後どのように計画を進めていくのかを述べたい。そしてLRT導入において参考になるであろうこれまでの宇都宮市において交通渋滞、中心市街地活性化対策として行ってきた各種施策の内容と結果についても述べていきたいと思う。

最後に第四章において、これまでの内容を踏まえた上で宇都宮において新交通システム、LRTを導入するにあたっての課題を述べ、その内容をもとにどのように進めていくべきかについて論じ、様々な視点に立っての各種提案を行いたいと思う。

「宇都宮における新交通システムの今後」～課題と提案～

目次

はじめに - 都市交通問題への興味 -	1
第一章 新交通システム、LRT とは	
第一節 新交通システムの定義、種類	3
第二節 LRT とは何か、導入によるメリットとは	3
第三節 LRT 導入への国内外補助制度比較	6
第二章 LRT(LRV)導入先進都市事例	
第一節 国内事例	13
第二節 国外事例	15
第三章 宇都宮市における新交通システム	
第一節 導入検討経緯	18
第二節 進展現況、将来展望	19
第三節 LRT 導入理由	20
第四節 関連施策の実施状況	21
第四章 宇都宮での新交通システム導入へ求められる課題と提案	
第一節 新交通システム導入に向けての課題	28
第二節 新交通システム導入への提案	30
おわりに - 「車中心」か「人中心」か -	37
参考文献・URL	38
あとがき	39